

令和5年度「持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト事業」
「あおもり創造学」八戸高校 生徒の研究課題

1 プランの名称

八戸発見学～地元の「強み」を見てみよう～

2 研究課題（令和5年度1学年テーマ 抜粋）

	テーマ名称	内 容
1	是川縄文と櫛引八幡宮で エンジョイツアー ～これで君もタイム トラベラー～	縄文時代の衣服や中世武士の鎧甲を試着 しての撮影会、乗馬体験等八戸地域の歴史 を体感できるツアーの企画を行う。
2	蕪島・種差海岸 ～久慈をつなぐロード サイクル～	自転車を利用した観光モデルの計画を作 成する。観光地の紹介だけでなく、自転車 レンタルの効率的な方法や安全対策など の構築も行う。
3	八戸を巡るスタンプラリー	「八戸の自然満喫ツアー」と「八戸の文化 遺産ツアー」の2コースを設定したイベン トの企画。ツアーの様子をInstagram や「X」で投稿した参加者には特典も付与。
4	櫛引八幡宮の歴史を劇で伝 えてみた ～高校生が当時の様子を 再現するゾ～	高校生が神社の歴史やゆかりの人物、文化 財テーマにした劇を創作、境内を舞台とし た場合の演出を考案する。
5	学生優待で教育推進 i n 七戸	学習施設や書店の不足、図書館の利用制限 などがある七戸町において、より良い学習 環境の提案を行う。学習のためのフリース ペースの設置や新刊・古本を扱う書店を誘 致しての「本の日」の制定など。